

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 ASEAN 招へい第 10 陣 (テーマ：日本語学習 (防災・科学技術), 対象国：インドネシア)

1. プログラム概要

JENESYS2019 プログラムの一環として、11月6日～11月13日まで、インドネシアよりパプア州の高校生 15 名が訪日しました。本招へいでは、東京都及び近郊、長野県を訪問し「日本語学習 (防災・科学技術)」をテーマに国際交流事業を実施し、長野県では、学校交流を通じて地域学生との交流やホームステイにおいて地域住民との交流を持つことで、広く日本についての理解を深め、持続的な日本語学習への意欲向上の一助となるプログラムを実施しました。その他、防災・科学技術をテーマにそなエリア東京や Kawasaki Robostage 等の視察を通じ、日本の科学技術や防災をテーマとした取り組みを通じて、日本についての理解深めるプログラムも実施いたしました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン (活動計画) について発表しました。

【参加国・人数】インドネシア 15 名

【訪問地】東京都・長野県

2. 日程

11月6日 (水)

【来日】

【オリエンテーション】

【表敬】インドネシア共和国大使館

【日本文化視察】東京都江戸東京博物館

11月7日 (木)

【テーマ関連視察】そなエリア東京 (防災)

【テーマ関連視察】Kawasaki Robostage (科学技術)

【移動】長野県へ

11月8日 (金)

【表敬】長野県飯山市

【学校交流】長野県飯山高等学校

【ホームステイ】長野県飯山市

11月9日 (土)

【ホームステイ】長野県飯山市

11月10日(日)

【ホームステイ】長野県飯山市

【オリンピック関連視察】長野オリンピックミュージアム

【移動】東京へ

11月11日(月)

【学校交流】法政大学(市ヶ谷キャンパス)

【講義】独立行政法人国際交流基金 日本語国際センター

11月12日(火)

【ワークショップ】

【報告会】

11月13日(水)

【離日】

3. プログラム記録写真

	
<p>11月6日【表敬】 インドネシア共和国大使館</p>	<p>11月7日【テーマ関連視察】 そなエリア東京(防災)</p>
	
<p>11月7日【テーマ関連視察】 Kawasaki Robostage(科学技術)</p>	<p>11月8日【表敬】 長野県飯山市</p>



11月8日【学校交流】
長野県飯山高等学校



11月8日【ホームステイ】
長野県飯山市



11月10日【オリンピック関連視察】
長野オリンピックミュージアム



11月11日【学校交流】
法政大学（市ヶ谷キャンパス）



11月11日【講義】
独立行政法人 国際交流基金
日本語国際センター



11月12日【報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆飯山高校で切り絵や剣道の体験をさせてもらったことは一生の思い出になった。生徒会の仕組みやスポーツなどへの取り組みを質問し、自分が通っている学校と何が違うのかを考えてみた。良い面は自分の学校にも取り込みたいと思う。

◆ホームステイ受け入れ先の方がとても優しく、いろいろな体験をさせて頂きました。特にわら細工を作ることにより、この地区の日本文化をよく理解することが出来ました。また、冬に雪が降った時の話の中で、雪から身を守る減災の話、また雪を利用した観光産業（スキー場）の話聞き、実際見学する事で日本のすばらしさをより一層理解できました。

◆新幹線の清潔さ、日本の両替機等、母国では考えられない状況、仕組みにとっても感動しました。また長野オリンピックミュージアムでは、インドネシアでは見る事の出来ないスケート競技の練習を見る事が出来てとても有意義だった。

5. 受入れ側の感想

◆そなエリア東京 案内士

同じ地震国という側面もあるかと思うが、大変熱心に話を聞いて頂いた。また防災体験では、タブレットを使用した英語での質問にグループ丸となって、一生懸命回答して頂いているように見えた。母国でこの経験を是非活かして頂きたい。

◆飯山市民泊 関係者

パプワ州の方の主食がお米という事もあり、当初懸念していた食文化の相違もすぐ払拭することが出来ました。お米をおいしいと言ってもらえ、多大な興味を持って頂いた事はこちらにとってもいい思い出になりました。

◆法政大学 関係者

在学している留学生との交流プログラムを実施したが、プログラム開始直後、参加者が緊張している様子が見て取れ、少し不安だった。ただ対話を進めるにつれ、参加者の緊張がほぐれていく事が確認できました。日本を留学先の一つとして考える事を留学生の立場で説明出来、とても有意義な時間だったと思う。

6. 参加者の対外発信

 <p>Gloria Mayor 11月9日 · 🌐</p> <p>Mempelajari cara mengevakuasi saat terjadinya bencana dan melihat kantor yang mengendalikan semua informasi. Semangat gengs 🍀💪 #jepang... もっと見る 翻訳を見る</p>	 <p>Degrina LatuperissaさんはEkadede Marandofさん、他2人と一 緒です。 12月1日 11:22 · 🌐</p> <p>Latepost: 07 November 2019 Puji Tuhan, mendapat kesempatan ke Jepang merupakan anugerah terindah yg diberikan Tuhan melalui program jenesys 2019, its a wonderful time. Thanks God, bisa bertemu secara langsung dengan walikota iyama nagano jepang, salah satu tempat pariwisata salju, ski dan penghasil asparagus terbesar. Bisa memperkenalkan dan memberi souvenir khas papua kepada walikota dan diliput secara langsung oleh siaran pertelevisian daerah iyama nagano. merupakan momen yg tak akan terlupakan. Terimakasih Tuhan 翻訳を見る</p>
<p>そなエリア東京 防災体験を行った後での発信 (参加者 Facebook より)</p>	<p>長野県飯山市 市長表敬, 学校交流, ホームステイ を実施した上での発信 (参加者 Facebook より)</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表 (訪問地：東京都, 長野県)


<p>・日本で得たテーマに関する知見（防災・減災）を広める報告会を各学校で実施する プログラム実施言語）英語</p>

事業実施団体：株式会社 J T B